

## 特集

## 信州で働こう



信州といえば農林業が盛んというイメージですが、その一方で、高度加工技術を有する企業や国内外のトップシェアを誇る企業が多く、医療機器関連、新エネルギー・省エネルギー関連など先端技術産業の研究・生産拠点も多数立地しています。

県では信州に住み、信州で働こうとお考えの方に向けたさまざまな支援を行っています。

## 信州へのU・ターン相談が充実!

長野県移住・交流センターに  
ハローワークの機能が追加

東京有楽町の「長野県移住・交流センター」(東京交通会館2階)で職業紹介が受けられるようになりました。皆さまの仕事探しをさらにスムーズにする就職支援ナビゲーターが新しく配置され、火曜日から土曜日の10時から18時まで情報提供や職業紹介を行います。

長野県内の求人情報がリアルタイムで閲覧できる専用端末も新たに設置。公共職業安定所(ハローワーク)に行かなくても、その場で事業所への紹介状を受け取れて、仕事探しが便利になりました。



移住専門相談員とU・ターン相談員に就職支援ナビゲーターを加え、皆さまの移住、U・Iターンをワンストップでサポートする体制を一段と充実させています。

## 信州にUターンを お考えの学生の 皆さんへ

▶登録はカンタン! 詳しくはこちらから  
<http://www.pref.nagano.lg.jp/syukou/roko/jouhou.htm>

問い合わせ先: 商工労働部労働雇用課  
■電話: 026-235-7201 ■E-mail: [rodokoyo@pref.nagano.lg.jp](mailto:rodokoyo@pref.nagano.lg.jp)

就職面接会の情報や就職に関するイベント情報、地方自治体の職員採用情報などを配信するメールマガジンをご存知ですか。学年に合わせた情報が提供され、長野県を離れていても県内の就職情報を知ることができるので、あなたの就活の強い味方になります。

## 信州へのU・Iターンについての 相談会情報

県ではU・Iターンをお考えの方を対象にさまざまな相談会を行っています。  
多くの皆さまのご参加をお待ちしています。

### U・ターン休日相談会 in 名古屋・大阪

申し込み先: 商工労働部労働雇用課  
<http://www.i-turn.pref.nagano.lg.jp/> **3/9-3/10**

### 新規就農相談会 in 東京

申し込み先: 農政部農村振興課  
<http://www.pref.nagano.lg.jp/nousei/nouson/ninaite/aaosira2012.htm> **3/9**

### 第10回信州田舎暮らし個別相談会(東京) **3/23**

申し込み先: 観光部移住・交流課  
<http://www.pref.nagano.lg.jp/kanko/iju/iju-koryu-seminar/iju-koryu-seminar.htm>



## 2020年オリンピック・パラリンピックを日本で!

2020年のオリンピック・パラリンピック競技大会に東京都が候補しています。全世界が注目する歴史的な祭典を日本に招致するためには、皆さまの一層の熱意と支持が必要です。2020年のオリンピック・パラリンピック競技大会の日本招致にご支援・ご協力をお願い致します!





特集

信州で働く

# 信州で働く 魅力とは

信州の企業では、経験豊かな専門職、技術者に加え、さまざまな業種で人材を必要としています。

また、農林業の担い手を志す方や創業したい方への支援策も整っています。

美しい自然に囲まれた信州で働きませんか。

県内には世界に目を向け、海外を舞台に活躍している企業もたくさんあります。また、「小さくてもきらりと光る技術を持っている企業」が多いのも魅力の一つです。

信州にはあなたの技術・知識を生かせる企業がきっとあります。

さまざまな  
選択肢  
があります

平均  
通勤時間は  
**38分!**

通勤に費やす時間が少なく(全国平均:53分)、余裕を持った暮らしを楽しむことができます。

保育所待機児童数もゼロなので、働きたい時の保育所の心配もありません。

仕事と子育てが両立できる環境が整っているといえます。

(平成18年社会生活基本調査)

## 日本一創業しやすい環境づくりを目指しています



「ながの創業サポートオフィス」を県中小企業振興センター内に開設。創業についての相談・助言をワンストップで行い、創業前から創業後まで一貫してサポートします。

相談内容に応じ、県工業技術総合センターなどの支援機関との連携や専門家の派遣などもコーディネートしています。

▶詳しくは <http://www.pref.nagano.lg.jp/syokou/business/keiei/sougyoushien12.htm>

●問い合わせ先:ながの創業サポートオフィス ■電話:026-269-7359 ■E-mail [sougyou@icon-nagano.or.jp](mailto:sougyou@icon-nagano.or.jp)

## 新規就農里親制度

新規就農里親制度により、農業を始めるための基礎知識や技術の習得、就農のための農地・住宅の確保など、あなたにピッタリの農業のスタイルを見つけます。

里親の紹介や就農プランの作成などは長野県就農コーディネーターにお任せください。

▶詳しくは <http://www.pref.nagano.lg.jp/nousei/nouson/ninaite/sinkitop.htm>

●問い合わせ先:農政部農村振興課 026-235-7243 長野県農業大学校研修部 0267-22-0214

■E-mail [syunou@pref.nagano.lg.jp](mailto:syunou@pref.nagano.lg.jp)



## 林業就業の総合相談窓口

県と長野県林業労働力確保支援センターが連携して、就業支援講習会、説明会などを開催し、林業への就業をサポートしています。就業してからの研修制度も充実しています。

▶詳しくは <http://www.pref.nagano.lg.jp/rinmu/ringyou/kashokai.htm>

●問い合わせ先:林業労働力確保支援センター【(財)長野県林業労働財団】

■電話:026-225-6080 ■E-mail [ringyourou-nagano@aria.ocn.ne.jp](mailto:ringyourou-nagano@aria.ocn.ne.jp)



## 長野県職員採用募集案内ホームページをリニューアル

行政事務の職種だけでなく、農業・総合土木・建築・林業・保健師など、幅広い分野で職員を募集しています。

社会人経験者を対象とした採用試験も実施予定です。

▶詳しくは <http://www.pref.nagano.lg.jp/jinjii/siken.htm>

●問い合わせ先:人事委員会事務局 ■電話:026-235-7465 ■E-mail [jjin@pref.nagano.lg.jp](mailto:jjin@pref.nagano.lg.jp)



# 林業



# 県職員



# 創業



# 農業



# 「自分の力で夢をつかもうとする 若者の仕事探し」をサポートします

**ジョブカフェ信州  
はこんなところ**  
学生から40代前半までの方の  
仕事探しをお手伝いしています。

ジョブカフェ信州が就職のお悩みにお答えします。  
キャリア・コンサルティング、就職情報の提供、職業紹介の3つのサー  
ビスをワンストップで提供していますので、お気軽にお立ち寄りください。

特集

信州で働こう

## ジョブカフェではこんなことをやっています

### キャリア・コンサルティング

専門のアドバイザー（キャリア・コンサルタント）が、就職活動の方法や悩みごとにきめ細かなアドバイスをを行います。

仕事探しに当たって、「自分は何がしたいんだろう？」

「どんな力があるのだろうか？」などの悩みはつきもの  
です。

自分をしっかりと見つめ、能力と可能性を見つける  
ことで就業に結び付けられるようにお手伝いします。

#### 地域キャリア・コンサルティング

ジョブカフェ信州が行っているキャリア・コンサル  
ティングは、遠方にお住まいでジョブカフェに來られ  
ない方などを対象に県内各地で受けることもできます。

ジョブカフェ担当者がご要望に応じて、会場を手配  
します。当日は、専門のコンサルタントが相談に応じ、  
あなたの仕事探しをサポートします。  
(登録コンサルタント:37人)

### ジョブチャレ

五感(見る・聞く・嗅ぐ・触る・味わう)を使った就  
労体験を通して、仕事や自分自身について新たな  
発見を手助けします。

職場の担当者と一緒に現場・仕事の流れを知る体験

や社会人としての基礎マナーの習得などを行います。

受け入れ先は約100カ所。サービス業や製造業、  
農業、建設業など気になっている仕事を体験して、  
自分に合っているかの見極めができます。

### セミナー

ジョブカフェ信州では、就職活動に役立つ各種セミナーを松本・長野の会場で開催しています。

#### 就職活動支援セミナー

学生の皆さん、離職してからブランクのある方、長期間就職活動を行  
っている方のために就職活動の進め方を支援します。就職活動を見直し、  
今取り組むべきことから考えていきます。

#### 応募書類作成・面接対策 セミナー

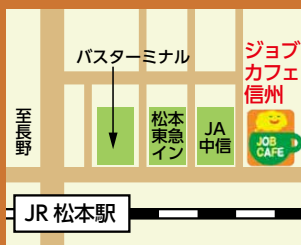
履歴書や職務経歴書の書き方、面接時の心構え、就職活動に必要なマナーなど実践的な  
対応を学ぶことができます。

#### コミュニケーション・ スキルアップセミナー

コミュニケーションは、企業が社員に最も求めている能力です。  
コミュニケーションの基本とコツについて、実践的に楽しく学びます。

セミナーの内容は毎月変わります。詳しくはホームページをご覧ください。➔ <http://www.jobcafe-shinshu.pref.nagano.lg.jp/>

ジョブカフェ  
信州  
へのアクセス



#### 〈松本センター〉

- 〒390-0815 松本市深志1-4-25  
松本フコク生命駅前ビル 1階  
(松本駅から徒歩5分)
- 利用時間:午前8時30分～午後6時30分  
(求人検索・紹介状の発行は午後5時まで)  
(土、日、祝日、年末年始は休み)
- TEL:0263-39-2250 ■FAX:0263-39-2260
- E-Mail: jobcafe-shinshu@pref.nagano.lg.jp



#### 〈長野分室〉

- 〒380-0835 長野市新田町1485-1  
もんぜんぶら座 4階  
(長野駅から徒歩10分)
- 利用時間:午前9時～午後5時  
(土、日、祝日、年末年始は休み)
- TEL:026-228-0320
- FAX:026-228-0360
- E-Mail: jobcafe-shinshu@pref.nagano.lg.jp

# 信州を 選んだ私たち

#5

移住者の声をご紹介します

信濃町

吉村 誠司 様 まき 様  
萌湧 さん 麗和 さん

移住された方の体験談を通じて、信州の魅力や移住のポイントをお伝えする「信州を選んだ私たち」。

第5回は、長野県の北部、信濃町に移り住んで6年目になる吉村さんご一家です。

誠司さんは災害復旧支援を行うNGOの共同代表者の一人として東北などで活動中、まきさんは地元でアロマセラピストをされています。自然豊かな信濃町での田舎暮らしについて吉村さんご一家にお話を伺いました。



誠司さん

## 子育てするならこの土地で

最初は東京で暮らしていましたが、阪神大震災の直後に復旧支援のため神戸へ移り、そこで12年間暮らしました。神戸での生活も充実していましたが、上の娘の小学校入学に合わせて、信濃町に住むことにしました。

2人とも、小さいころから長い休みになると信濃町に来ていて、夏も冬も知っていました。自然豊かな環境が気に入って、「子育てをするならここがいいな。」と憧れていました。

## 信濃町に住む

移住に当たっては、山梨県内も見に行きましたが、信濃町に愛着がありましたし、物件の価格や教育環境も考えて、信濃町に決めました。

周囲の人に賃貸物件を探していると話し、情報収集していましたが、戸建ての賃貸の物件はあまりありませんでした。そんな中、別荘地に売りに出ている物件があると知人が教えてくれて、見に来たのが現在の家です。ストーブもあり、二重サッシで、水回りも心配なかったので、思い切って購入しました。購入してからは、まとまった休みが取れた時にちょこちょこ改修して自分たちの好みの家になっています。そういうことが好きなので、楽しみながらやっています。

周りには移住者が多いですが、学校の行事や育成会など子育てを通して、以前から住んでいた人のお付き合いもしています。地元の中にポツンと入って孤立してしまい、子育てでも孤立してしまったり厳しかったなあと思います。

会って話してみれば、どこにでも価値観を共有できる人たちは確実にいます。さまざまな出会いがあり、人の輪が広がっていくのも移住の楽しみの一つだと思っています。

## 信濃町での子育て

子どもたちは長女が5年生、次女が2年生まで、全校生徒64人の野尻湖小学校に通っていました。1クラス10人くらいで、人数が少ないゆえの限界を感じることもありました。逆にみんなわが子のようにかわいく感じられました。子どもたちも、目の前にある湖や周辺の豊かな自然を体いっぱい感じながら楽しい学校生活を送りました。



24年4月から小学校が統合されて、メリット・デメリット両方あると感じています。子育ても環境も移住のための大切な要素なので、事前によく調べておくことは大切です。

## 田舎暮らしの魅力

子どもたちが「雪のにおいがする。」と言ったのには驚きました。そういうふう感じられるのは、生活しているから。冬に向かって日に日に空気が締まっていく感じとか、春の訪れとか、四季の移り変わりを日々味わえるのは、住んでいるからこそその魅力です。雪の降る気配などが日常として子どもたちの体に染み込んでいるのはうらやましいと思います。



でもいつかは、子どもたちには、一度は信濃町を離れてほしい。そんな時に、ふるさとの自然豊かなこの土地というのは、私たちとしては大きいと感じています。

雪の季節の大変さはありますが、トータルで考えたらいいことの方がたくさんあります。おいしい食べ物とか温泉とか、信濃町では海の幸も思ったより簡単に手に入るのもうれしい誤算でした。

田舎暮らしをしたいけど迷っている人には、「思い切って来てみて!」と伝えたいです。

若いうちに来た方が大変なことも楽しみに変えることができるのではないのでしょうか。

そして、田舎暮らしについての情報が欲しいと思えばすぐ手に入り、迷っている人たちの背中を押せる状況になるといいなと思います。

■信濃町

<http://www.town.shinanomachi.nagano.jp/>

移住・交流に取り組む  
市町村のご紹介

飯島町

# 移り住むなら わが街へ



■連絡先: 産業振興課定住促進室

■U R L: <http://www.town.iijima.lg.jp/index.php?f=hp&ci=13684>■電話: 0265-86-3111(代表) ■E-mail: [iiteijyuu@town.iijima.lg.jp](mailto:iiteijyuu@town.iijima.lg.jp)

中央アルプスと南アルプス「ふたつのアルプスが見えるまち」飯島町は、長野県の南部に位置する人気の移住スポットです。

定住促進室では、「いいじま町deいい暮らし」を合言葉に、移住・交流をフルサポート。住宅建設資金の利子補給や高校3年生までの医療費無料化などの各種支援施策が充実しているほか、民間団体と連携して田舎暮らし体験やモニターツアーなども実施しています。

ブログにfacebook、twitterとさまざまな媒体で「町の今」を情報発信していますので、お気軽にアクセスしてください。移住ガイドブックの送付も好評受付中です。